

全附P連 令和7年度 附属学校・PTA活動 情報紹介シート

所属学校名	宮城教育大学附属中学校 PTA		
役職	PTA 副会長	氏名	佐藤 奈奈
活動内容	校長先生のお話を聞く会～久しぶりに調理実習をやってみませんか～		

令和7年6月18日、宮城教育大学附属中学校教養文化委員会主催による「校長先生のお話を聞く会」を開催いたしました。

「お話を聞く会」と題されていますが、校長先生のお話を座学として受動的に学習する時間ではございません。対象者は生徒ではなく保護者であり、開催時間は放課後に2時間程度。更に、持ち物は「エプロンと三角巾」で、開催場所は家庭科室というユニークな会です。実は、校長先生の専門である家庭科の調理実習を楽しみながら、お話を伺う、という企画です。



この企画は今年度で3回目となっており、参加者が年々増加しております。一昨年度はスコーン、昨年度は和スイーツ（茶まんじゅう、かぼちゃの茶巾絞り、きなこ棒）を作りました。材料である黒糖やかぼちゃ、きなこの栄養素について一つ一つ解説していただき、成長期の子を持つ親として、大変興味深い栄養学の学びの場にもなりました。



今年度は中華菓子（マーラーカオ、中華ごま団子）を作りました。また、参加人数が予想以上に増えたことにより、急遽、特別メニューとして生チョコも作るようになりました。

栄養学のお話だけではなく、マーラーカオの由来、ごま団子の材料であるだんご粉と白玉粉、上新粉、米粉の違い、チョコレートの種類やそれぞれの特徴について、プリントを用いて説明をしていただきました。



実際の調理場面でも、粉の混ざり具合をみて「もう少し、お水を加えましょう。」とアドバイスを頂戴したり、蒸し器の使い方をレクチャーいただいたり、生チョコをうまく切り分けられない際には、先生が自らナイフを片手に切り分けて下さる場面等が多々見られました。

調理後、試食をしながら、事前に参加者から募集していた校長先生への質問に答えていただく時間も設けられました。「子どもが寝坊をした際に少しでも食べさせたい食材は？」「お弁当にお勧めのおかずは？」といった家庭科に関するものや「今までの教員生活で印象に残っているエピソード」や「教師を目指した理由」「好きな食べ物」「休日の過ごし方」といったプライベートな質問まで丁寧にお答えいただきました。

参加者からは「校長先生のお人柄に触れることができ楽しかった。」「子どもとの共通の話題ができた。」「新入生の保護者なので他の保護者とお話をする機会になった。」「子どもを安心して中学校にお願いができる。」「お話が上手な校長先生で、もっと学校でお話を聞いてみたいと思った。」という感想が寄せられました。

今後も、保護者同士、或いは保護者と先生方が交流する機会を通じて、本校のPTA活動への興味・関心や来校機会、子ども達との話題作り等、保護者自身の笑顔作りのきっかけとなるようなPTA活動を目指したいと思っております。